

教育講演③

【会 場】 501+502

2016年11月19日（土） 15:30～17:00

実践研究と質的研究

講師	岩壁 茂	お茶の水女子大学
司会者	井原 成男	早稲田大学

【企画の趣旨】

質的研究は、日常生活における人の主観的体験の意味やある事象の流れなどを明らかにする研究です。「特定の発達障がいをもった人やその家族は、日々またはあるライフィベントに際してどのような体験をしているのか」「心理援助者は、どのようなことに着目し、対応をしているのか」などといったリサーチクエスチョンは質的研究が力を発揮できる射程にあります。本講座では、まず質的研究の基本的な考え方や質的研究方法のバリエーションについて実際の研究例を挙げながら解説します。そして、インタビューをもとにしたデータ収集法を中心に説明し、グラウンデッドセオリー、テーマ分析を元にしたデータ分析方法について実習的に学びます。